

V. 学生募集プロジェクト

1. 44期学生募集活動

学生募集プロジェクトリーダー 一之瀬一男

(1) 活動期間 2022年4月～2022年9月

(2) 活動方針

「44期生募集定員70名確保」

ア 1・3・1 70活動

(1人が3人に紹介いただき、1人が入学され定員70名を達成しよう)

イ 彦根キャンパス移転を成功させよう

(公開講座・学科説明会・イベント等 募集活動での移転情報の提供)

ウ サポートの会、在学生、同窓会、事務局との連携した活動

(3者と事務局が連携した継続的な活動)

エ 募集期間短縮による募集活動の充実

(募集期間 6月1日～7月29日)

(3) 結果

	彦根キャンパス			草津キャンパス				
学科	園芸	北近江	健康	園芸2	陶芸	びわ	地域	健康
応募者数	36	26	22	48	38	23	33	40
入学者数	34	24	20	40	20	23	28	25
定員	30	20	20	50	25	25	25	20

○各学科とも定員超過の応募があり、開講できた。

(4) 活動内容

ア NHKでレイカディア大学の紹介が放映され、認知度向上

イ 公開講座・学科説明会後の座談会で熱弁し、大学の魅力周知

ウ 市町広報誌・市町施設への学生募集要項の掲載・設置依頼

エ イベントと共催し、大学紹介・学生募集要項のパネル展示、説明

オ 平和堂店頭・講演会・自治会等で学生募集案内の配布活動

カ「出張オープンキャンパス」開催し、移転機運を高める

キ 学生募集活動の最大の取組は「口コミ」。知人・友人に紹介

(5) 総括

ア 活動基本方針のもと、前年度2月(令和4年2月25日)第1回44期生学生募集PJ会議(発足会)を皮切りに本格的な44期生学生募集活動がスタート。

イ 活動として下記の活動が多くに応募につながった。

① 地域イベントの開催

② マスメディアの取材、記事掲載、放映による情報発信

③ 公開講座・学科見学会後の座談会の開催

2. 45期学生募集活動

学生募集プロジェクトリーダー 大堀和雄

(1) 活動期間 2022年10月～2023年7月

(2) 活動方針（スローガン）

ア「45は、出会いを大切に、ともに熱く、ともに楽しく」

イ「楽しみのバトンパス」「レイカディアのバトンを次の人たちにつなげよう」

ウ「一枚でも多く手渡し、一人でも多く声かけを」「私たちの強みは、チームワーク」

(3) 結果

	彦根キャンパス			草津キャンパス				
学科	園芸	北近江	健康	園芸2	陶芸	びわ	地域	健康
応募者数	28	26	27	40	35	24	46	46
※ 入学予定者数	28	20	20	47	25	25	30	25
定員	30	20	20	50	25	25	25	20

○全学科が開講。なお、定員超過の学科は公開抽選となった。

※現時点で、入学者は確定していない。

(4) 活動内容（「活動記録」を参照）

(5) 総括

ア 入学応募者について

① 入学応募者数は、北近江と健康が好調で、園芸は途中伸び悩んだ。

どの学科も高齢者が増え、(i) 好みはガーデニングへ。(園芸)

(ii) みんなで活動したい。歴史ブーム、健康ブーム。(北近江、健康)

② 願書提出の時期は、予想通り7月後半から伸びた。

③ 地域を見ると、彦根市在住者は多かったが、予想より伸びなかった。
長浜市、近江八幡市、米原市、甲良町が伸びた。

④ 公開講座と学科見学会への参加者が多く、その後の座談会では熱心な懇談ができた。参加者の7割が願書を提出した。

⑤ 出張オープンキャンパスは知名度向上に効果。入学応募者増へ。

イ 組織活動について

① 新たに「学生募集委員会」を設置し、中核として活動ができた。

② その中に「市町リーダー」を設け、市町での活動の中心となった。

③ 「学生募集プロジェクト」は、全体的な活動ができなかった。会場の問題も。

ウ 連携について

① 同窓会各支部、学生、えにしの会との協力。

② 事務局と緊密な連絡調整。

③ 草津キャンパスサポートの会と定期的な交流。